

1. 評価結果概要表

作成日平成20年11月17日

【評価実施概要】

事業所番号	3771200296
法人名	社会福祉法人サンシャイン会
事業所名	グループホーム北のおひさま
所在地	香川県小豆郡土庄町屋型崎空開甲969番地 (電話)0879-65-2100

評価機関名	社会福祉法人香川県社会福祉協議会		
所在地	香川県高松市番町一丁目10番35号		
訪問調査日	平成20年10月19日	評価決定日	平成20年11月17日

【情報提供票より】(20年9月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)17年4月1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	14人	常勤	6人, 非常勤 8人, 常勤換算 5.73人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート造り・鉄骨造り 2階建ての2階部分
------	------------------------------

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	45,000円	その他の経費(月額)	0円	
敷金	有()円	(無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	(有) (100,000円) 無	有りの場合 償却の有無	有(無)	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり	1,100円		

(4) 利用者の概要(9月1日現在)

利用者人数	18名	男性	2名	女性	16名
要介護1	6名	要介護2	8名		
要介護3	4名	要介護4	0名		
要介護5	0名	要支援2	0名		
年齢	平均 87.94歳	最低	79歳	最高	100歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	土庄町立中央病院、みなと診療所、イマウエ歯科医院
---------	--------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは、瀬戸内海を一望できる見晴らしの良い高台にあり、日当たりが良い場所に位置している。ホームの前には畑があり、景色と自然を身近に感じることができ、入居者の方が生活を送るうえで恵まれた環境である。建物は、扇型に設計され、海が見える配慮がされている。内部は温かな木のぬくもりが感じられ、居室、居間などの空間もゆとりがある。事業所の理念である、「生活の継続」を基本とし、地域に根ざしたホームづくりに努力している。ホームでいても、「ご家族の方や地域とつながっている」と感じられる取り組みをしており、入居者の方々は穏やかな表情をし、家族からも安心と信頼を寄せている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の評価において、意見箱の設置と災害時の備品などの準備が課題であった。管理者および職員が課題について共有し、意見箱の設置と災害時の備品の整備をしている。改善課題に対して、具体的に改善するなど、意欲的に取り組む姿勢がうかがえる。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>管理者および職員は、自己評価・外部評価の意義についての学習を行い、前向きに取り組んでいる。今後も、評価の狙いや活用方法について、全職員が理解していこうとする意欲がうかがえる。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議は、2か月ごとに開催しており、町の主管課長、自治会長、元老人会長、利用者代表2名、利用者家族代表2名の参加により開催している。事業所の現状や取り組みについての報告や話し合いを行い、事業所のサービスの質向上に活かしている。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>毎月家族会を開催し家族からの意見・要望を聞く機会を設けている。また、郵便による家族アンケートの実施や面会時には、利用者の暮らしぶりや健康状態を伝え、意見・要望を聞いている。玄関には「苦情箱」の設置すると共に、日頃から家族が意見や要望を言いやすい雰囲気づくりに努めている。金銭管理は、毎月定期的に出納帳の写しと領収書を送付し報告している。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>入居者の方が、地域とつながりながら暮らし続けられるよう、日常的な外出及び町内の自治会や小学校はじめ、関係団体が行う夏祭りや敬老会などの行事への参加を積極的に行っている。畑のボランティアと協働で野菜作りを通しての交流を図っている。また、管理者が地元小学生に認知症理解のための絵本の読み聞かせを行ったり、町主催の研修会の講師を務める活動を通して地域との連携を深める活動をしている。</p>

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「生活の継続」を基本とした事業所独自の理念をつくりあげている。また、地域密着型サービスの意義を理解し、家族および地域の方々と触れ合いを基に交流をするなど運営理念の実現を図っている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	ホームの理念は目のつくところに掲示しており、管理者および職員は毎朝の朝礼で唱和を行い共有している。また、日常のケアにおいて活かしていることがうかがえた。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	入居者の方が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、町内の自治会や小学校はじめ、関係団体が行う夏祭りや敬老会などの行事への参加を行っている。また、畑のボランティアと協働で野菜作りを通しての交流を図っている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者および職員は、毎日の朝礼で「評価項目のガイドブック」を朗読するなど、評価の理解に対して前向きに取り組んでいる。自己評価は、全職員で話し合っ取り組むと共に、家族アンケートを実施し、ケアの向上に活かしている。また、外部評価の結果は閲覧し、関係者で共有している。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2か月に1回、町の主管課長、自治会長、元老人会長、入居者代表2名、入居者家族代表2名の参加により開催している。事業所の現状や取り組みについての報告や話し合いを行い、事業所のサービスの質向上に活かしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	町主管課長などは、運営推進会議の参加をするなどホームにおける運営上の相談や情報交換を行い、運営の実態を共有する関係が保たれている。また、ホームの管理者は、町主催の認知症研修の講師をするなど、関係者へホームの状況や取り組みを伝えるための活動をしている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	毎月、「ホーム便り」で家族に入居者の暮らしぶりや健康状態および金銭出納帳の写しを同封し報告をしている。家族の面会時には、入居者の暮らしぶりや健康状態を伝えたり、緊急時には電話連絡を行っている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	毎月、家族会を開催し、家族からの意見・要望を聞く機会を設けている。また、郵便による家族アンケートの実施や「苦情箱」の設置の体制を確保すると共に、日頃から家族が意見や要望が言いやすい雰囲気づくりに努めている。家族からの要望も運営に反映させている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	馴染みの関係を壊さないよう、スタッフの異動は必要最小限に抑えている。代わる場合は、早めに職員を配置し、引継ぎの期間を確保している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の能力レベルや段階に応じ、外部研修への参加の働きかけをしている。研修報告書を全職員が閲覧できる体制を整えている。また、毎月、定期開催において内部研修を行い、スキルアップをしていく取り組みをしている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	県の関係事業所の協議会に参加し、研修会や意見交換会を通じサービス向上の活動に取り組んでいる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居前には見学をしていただき、ホームの雰囲気を感じたり、家族会に参加して家族間の情報交換の場を設けるなど、馴染んでもらえる取り組みをしている。また、入居者の状態に応じて職員に馴染める工夫をしている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員からの一方的なケアではなく、入居者の方に教えてもらう姿勢を基に、入居者の得意なことを発揮できる関わりをおし、共に助け合い、感謝する関係を築いている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入居者一人ひとりの入居前の生活の過ごし方を把握すると共に、日々の生活での会話や表情、しぐさなどから、本人の思いや意向を把握するよう努めている。また、職員間で入居者の希望に沿うための話し合いをしている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	入居者や家族の意向を聞き、職員間で話し合いを行い、入居者の考えや思いを反映した個別の介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	定期的な見直しや入居者状態の変化に伴った見直しをしている。家族や職員、関係者との十分な話し合いにより臨機応変な取り組みをしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	入居者、家族の要望や状況に応じ、往診や理美容訪問の受け入れおよび家族の宿泊ならびに通院介助などの外出支援は臨機応変に対応している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	事業所の協力医療機関(内科、心療内科、整形外科、歯科)との連携により、定期的に訪問医療を実施している。また、協力医療機関以外にも、かかりつけ医の医療を受けられるよう支援している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入居時に家族の方に対して方針を説明すると共に、希望を聞いている。また、機会をみて入居者、家族の意向に沿えるための話し合いを行い、職員全員が方針を共有している。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員から入居者の誇りを傷つけたり、プライバシーを損なうような言葉かけや対応はみられない。入居者の個人情報の理解と守秘義務の徹底に努めている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	日々の入居者の心身状態の把握を行い、入居者一人ひとりの生活ペースを大切に支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	毎日の献立や食材は入居者と考え、畑で取れた物を使い季節感を味わえる取り組みをしている。職員と一緒に食事を取るなど楽しんで食事をしている。また、入居者個々の力量に応じ食事の準備や後片付けの手伝いをしている。時には外食に出かける取り組みをしている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	毎日、希望する入居者は毎日入浴しており、入浴の回数や時間の定めはなく、入居者一人ひとりの心身の状態に応じた支援をしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居者の生活歴などから得意な事を把握し、趣味や希望に応じた取り組みをしている。また、菜園での野菜作りなど、日常的な役割もその人の経験を活かした支援をしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天候や季節に応じて、散歩や入居者の買い物、ドライブ、外食などに行くなど、入居者の希望に沿った支援をしている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は、玄関や各居室の出入り口には鍵はしていない。不穏症状がある入居者には寄り添い安心できる対応をしている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	毎月、入居者と非難訓練をしている。消防署の協力により、年1回の避難訓練を実施している。また、地元自治会と災害時協力協定書を交わしている。災害に備え、水や非常食の準備もしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	入居者の食事に関して、管理栄養士のアドバイスを取り入れている。個々の食事・水分摂取量を記録し把握している。また、入居者の体調、嗜好を考慮した工夫をしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共有空間にはソファなど、入居者それぞれの居場所の確保ができる配慮をしている。また、自然の光や季節感を取り入れた花および装飾もあり、居心地よく生活できる工夫をしている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居者により、居室のベッドやクローゼット、テーブル、椅子、写真、装飾品などの備品の全てを準備している。また、使い慣れた物を持ち込み、その人らしい生活ができるように配慮している。		